

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑨	学校名	西和養護学校
----	---	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	(1) 桜ヶ丘・下牧地区、美化つながりプロジェクト (2) 桜ヶ丘憩いの家へ手作り品のプレゼント
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	産業科2年生「流通サービス」(11名)の授業で実施。 (1) 清掃活動を通し、清掃用具の基本的な扱い方を習得する。 (2) 簡単な事務処理や商品作りに関する学習を通して、丁寧にかつ確実に作業する態度を高める。
連携・協働相手	上牧町桜ヶ丘3丁目自治会
地域と共有している目標・課題等	社会との基本的なつながりを知り、他者から認められ、感謝される仕事ができるようになる。 生徒の社会を生き抜く力を養成する。
取組・活動の内容(生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など)	
(1) 地域清掃活動として、学校周辺の道路及び溝掃除を実施した。事前学習において、役割分担や活動内容を確認し、活動に見通しをもち、準備、作業、片付けなどの作業を生徒が主体的に行った。 (2) 靴下のループ(輪)で手作りした製品の「アクリルタワシ」「座布団」をラッピングし、桜ヶ丘憩いの家にプレゼントした。	

2. 事業の成果と課題

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、できるだけ外部の方と接触を減らすために、校外での活動は極力減らし校内の美化に努めることに方針転換をした。唯一、下牧地区の学校北側の道路の落ち葉清掃のみを本校単独で実施した。

また、年間計画では2学期に予定していた桜ヶ丘地区の地域の方との手作り品制作活動は、9月に新型コロナウイルス感染症拡大があり見送ることとなった。一緒に活動することはできなかったが、生徒が授業で制作した手作り品の「アクリルタワシ」「座布団」を、桜ヶ丘の地域の方にプレゼントという形で届けることに変更した。

